

せいあいだより　２月号

2026 年　１ 月 23 日（金）
認定こども園　聖愛幼稚園

年長組さんの卒園を前に保護者にとっては、わが子の成長を喜びながらも、不安や心配も浮かんでくると思います。しかし、その心配はだれもの？でしょうか。次の点について改めて整理してみます。

①その心配はだれのもの？

保護者は入学前にどんなことを思うのでしょうか。「勉強についていけるだろうか」「先生の話ちゃんと聞いているだろうか」「友だちができるだろうか」・・・

“不安”がたくさん浮かんだとき、保護者が心がけることは、「それはだれの心配ごと？」実は、入学前に保護者が考える“心配”や“不安”のほとんどは、子どもたち自身が思っていないことが多いようです。

私も年長の子どもたちに聞いてみました。すると、ほとんどの子どもたちが「楽しみ！」「早く行きたい」「うれしい気持ち」「ワクワクする」と応えます、続けて「ワクワクするって？どんな気持ち？」と発問すると、「何かいっぱい、いろいろなことができそう。」との応えです。そうです。子どもは期待感をもち、前向きです。

一番大事なのは、その心配や不安が誰のものなのかをはっきりさせること。さも「子どもが不安」であるかのように勘違いすると、学校に慣れるまでの道のりより難しいものにしてしまうようです。

②子どもたちの力を信じるとは？

「勉強についていけるだろうか」という心配が、先の①で述べたように、子どもではなくお母さん、お父さんの方であったりします。すると、この心配をいつまでも抱えていても解決にはなりません。この課題は子ども自身の課題であり、親が考えても前に前に進まないことになるのではないでしょうか。

そのことに気づけば子どもにかける言葉も変わってきます。例えば親の心配を解消するための「幼稚園（学校）で先生の話ちゃんと聞いてる？」という言葉かけは、「今日はどんなことがあったの？」と言うと、子どもがどう思い、何を感じているかという言葉かけに変わるでしょう。問いかけは、よりオープンで広いものになるはずです。

人は、期待通りの反応や行動が返ってこないとイライラしてしまったり焦ったりしてしまうかも知れません。だから「ちゃんと聞いているよ」「幼稚園（学校）は楽しい」などの言葉を期待してしまいます。であるからこそ心配や不安が誰のことなのか、子ども自身の心配ではなく保護者の心配である。そのことをはっきりさせることを意識することが大切であると思うのです。

③達成感を積み上げる言葉かけを

心配しないで子どもを信じること。子どもの力を信じるとは何かというと、「小さな成功体験」をともに喜ぶことが信じることにつながっていきます。「よく考えているね」「やってみようとしたね」・・など。結果の承認ではなく意識や思い、その過程を認める言葉かけが小さな達成感の積み上げとなり□学ぶ力□を強くしていきます。

保育者も保護者も「子どもは学び成長する力がある」という意識で前向きなスタートを切り、伸びていく力を支えることに楽しみが見いだせることを希っています。

子どもたちの願いは、学びたい好奇心、挑戦したい意欲、そして自分らしく成長したいという内面的な欲求。子どもたちは、自分自身を自由に表現し学びを楽しむ環境を望んでいます。私たち保育者は、子どもたち一人ひとりの成長発達を真剣に考え、力を引き出す意思と行動力をもつこと、これらを結びつけるための実践をつくることが重要であり求められています。

副園長　前田　志津子

今月の聖句について　　長谷川　渉　牧師

２月の聖句：　「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。」　ヨハネによる福音書15章12節

キリスト教は他のどんな宗教や学問の中でも、愛を教え、愛を実践することにおいて優れています。心に愛があると、なにげなく相手を気遣うことができますし、自分と異なる部分のある相手、異なる考えの相手を受け入れることもできるようになります。また、ゆるせない相手をゆるそうかなと心変わりするチャンスが増えていきます。そして何より、自分自身をもっともっと愛することができるようなります。とにかく、人が生きていく上で愛にはメリットしかありません。子どもたちには、「神さまは君を愛しているんだよ」と伝えるのと同時に、「神さまは君がほんのちょっと苦手に思っている隣の人のことも同じく愛しているんだ」ということも伝えていきたいと思います。「じゃあ神さまから愛された者同士、どのように関わっていくべきだろうか・・・」。ひとりひとりのこれからの人生の中でくり返し考えてみてほしい問いです。

そんなキリスト教に関心をお持ちでしたらぜひ一度、親子で津屋崎教会の教会学校(毎週日曜日9:00～10:10)においてください。歓迎いたします。

教会学校インスタ

✿2 月の予定✿

2 月	月	火	水	木	金	土	日
キンダー 幼	★マーク: キンダー横割り活動日 (天候により変更する場合あり)		幼稚園部 毎週水曜 お弁当の日				1
キンダー 保							
ナースリー							
キンダー 幼	2	3 ★	4	5	6	7	8
キンダー 保	豆まき		マラソン大会	マラソン大会 (予備日)	午前保育 新入園児体験入園	保育園部 毎週土曜 お弁当の日	
ナースリー							
キンダー 幼	9 ★	10	11	12	13	14	15
キンダー 保				お誕生会 給食試食会 (10:15～)		新入園児健康診断 新入園児説明会 健康診断	
ナースリー							
キンダー 幼	16 ★	17	18	19	20	21	22
キンダー 保			お別れ お楽しみ会	絵本貸出 うみ・にじ やま・そら	かぜ・もり ほし・つき		
ナースリー			お弁当の日				
キンダー 幼	23	24 ★	25	26	27	28	
キンダー 保	天皇誕生日		保育参観/クラス懇談会 つき・ほし	うみ・もり	やま・かぜ にじ・そら		
ナースリー			懇談会		懇談会		

2/12(木)お誕生会（各クラス毎）お子さんが誕生月の保護者は保育参加・給食試食ができます。(10:15～昼食終了後) 誕生月の方は出欠をえんとつ-アンケートより2/3(火)までにお知らせください。各自スリッパ、帽子、防寒具、お茶等ご持参ください。

11:30降園

1/16配信のお便りをご確認ください。

信仰の自由を守る日

絵本返却は3月になります

1/15配信のお便りをご確認ください

●お知らせ

- **新年度にむけて用品注文(わかば組)**
  現わかば組は、キンダー進級にむけて、制帽(2 種)カラー帽子(青色)、粘土等を注文していただきます。用品注文の封筒を配付しますので、期日までにお申し込みください。**(※2/3・火　締切)**
- **2026 年度たまごキッズ受付開始**
  2026 年度たまごキッズに入会希望のお子さんを募集しています。週に 1 回程度、親子で参加していただく未就園児クラスです。事務室でご案内と申込書を準備しています。お問い合わせは事務室迄お願いいたします。
  (対象 ： 2026 年度に満 3 歳児になるお子さん　※空きがあれば満 2 歳児も可)
- **クリスマス献金のお礼と報告**
  保護者の皆様と園職員からの献金をあわせて 69,169 円でした。皆様からの献金のご協力、心より感謝いたします。ありがとうございました。　献金先 ： ウクライナの子どもたち・パレスチナガザ地区の人々　他
- **春休み預かり保育　ちゅうりっぷについて**
  申し込みは 3 月に入ってからを予定しています。年長児も卒園式以降 3 月 31 日まで利用できます。
- **園庭開放について**
  ・降園後の園庭開放は保護者同伴で1時間となっています。園庭側の門は 3 時に施錠します。
  ・門を出るときは必ず保護者と園児は一緒にでてください。遊んだ後は、片付けをして帰ってください。
  ・バスに乗車する園児がいますので安全確保にご協力をお願いします。
  ・ナースリー、保育園部、預かりのお昼寝時間のため、新園舎側では遊ばないよう、ご協力お願いします。
- **登降園カードについて**
  登降園の際は安全対策の為、登降園カードを必ず忘れずに来園してください。打刻忘れにご注意ください。
  カードリーダーは保護者の方がかざしてください。

●その他　　1/14 卒園準備委員よりメールを配信しています。必ず内容をご確認ください。

《3 月行事予定》
5 日(木) お誕生会・試食会（キンダー）13 日（金）卒園式準備の為午前保育（幼）14 日（土）卒園式　19 日（木）修了式